

# NEWS LETTER 80

2017  
VOL. TAKE FREE

News Letter

Vol. 80

2017年8月1日発行

宝塚大学 東京新宿キャンパス 東京メディア芸術学部 | 大学院 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目11番1号  
TEL:03-3367-3411 FAX:03-3367-6761 E-Mail:tokyo@takara-univ.ac.jp



学生イベント盛りだくさん!  
新宿キャンパス5大サークル!

Student! 解体新書!  
藤田 智美 さん

Teachers at Work!  
川上 遥 助手

マンガ連載  
『はらぺこ新宿食い道楽  
マシマシ!』第4話

HOT TOPICS

授業紹介

## 2018年度東京メディア芸術学部の AO入試がリニューアルします!

2018年度(2018年4月入学)から、東京メディア芸術学部はAO入学選考の方式をリニューアルします。受けたい領域の決まっている方向けの「作品評価型」と、まだ領域が決まっていない方のための「意欲評価型」の2つの方式を採用。受けたい領域の決まっている人、決まっていない人の両方に対応したAO入試に変わります。

- POINT 1** AO入試の受験方法が2種類に。  
作品と人物評価を行う「作品評価型」と『宝塚大学で学びたい!』という意欲を重視する「意欲評価型」の2つのAO入試を実施いたします。
- POINT 2** 「作品評価型」は「AO面談」時に作品が必要になります。  
事前に「受験対策セミナー」を受講することで、自己作品について知ることができます。
- POINT 3** 「意欲評価型」では、「AOプログラム」を実施。  
自身の学びたい領域についてのワークショップを行い、学びたい領域について決定。その後領域ごとに面談を行います。

OPEN CAMPUS 2017  
SCHEDULE

夏のオープンキャンパス	
8/8 *	8/26 ± [時間] 10:00 ▶ 15:00
ミニ オープン キャンパス	9/16 ±   10/21 ±   11/25 * [時間] 13:00 ▶ 16:00



**ACCESS** アクセス

- JR「新宿」駅(西口)から徒歩約5分
- 都営大江戸線「新宿西口」駅から徒歩約3分
- 地下鉄丸ノ内線「新宿」駅から徒歩約4分
- 西武新宿線「西武新宿」駅から徒歩約4分
- 小田急線「新宿」駅から徒歩約5分
- 京王線「新宿」駅から徒歩約5分
- 都営新宿線「新宿」駅から徒歩約5分

≡ CONTENTS ≡

学生イベント盛りだくさん!

**新宿キャンパス5大サークル!!**

Student! 解体新書!

**藤田 智美** さん

Teachers at Work!

**川上 遥** 助手

連載マンガ

『はらぺこ新宿食い道楽 マシマシ!』

第4話

**HOT TOPICS**

授業紹介



▲ 7月に行われたサークル・イベント『ビギニング サマー』での一枚。

## 4 コスプレサークル

コスプレ文化に触れ、仲間たちと交流を持ち楽しい時間を共有できるサークルです。初心者はもちろん、カメラマンも大歓迎です！普段の活動では次の撮影会で何のコスプレをする仲間同士で相談したり、衣装の試着や製作、ステージに立つイベントが近ければダンスの練習をしたりもします。このサークルに入って初めてコスプレをしたという人がほとんどです。



club president  
アニメーション領域 2年  
大久保 海祐



## 3 軽音サークル

普段は個人練習、イベント前にはバンドメンバーでスタジオを借りて練習しています。宝翔祭、クリスマスライブなど、様々なイベントで演奏を披露しています。楽器の扱いはもちろん、ライブで使用するステージの組み立て、音響機材の使い方など1から学ぶことができます。部員の半分以上は初心者ばかりです。イベントに足を運んだ際には、ライブにて軽音部員の情熱を感じてください！

club president



マンガ領域 3年  
岡本 誠志郎



## 5 まっちゃぶ

学内10階のお茶室「心田庵」にて活動しています。芸術教養IIを担当している、裏千家の先生に教わりながら、楽しくわいわいと稽古しています。稽古を通じて礼儀作法が身につくことも魅力の1つです。また、夏や春、宝翔祭でお茶会を開いたり、オープンキャンパスや外部イベントでお点前をしておもてなしをしています。普段の稽古を通じ、楽しみながら作法が学べる、一石二鳥なサークルです！

club president



マンガ領域 4年  
秦 一裕



## 2 コミック・イラスト研究部

主に同人イベントの参加や宝翔祭での発表をメインに活動しています。活動目的は同人誌を作ること、人との交流を深め更なる技術の向上をはかることです。このサークルの目玉は『同人活動にかかるサークル参加費用が半額で済む』で、まさに同人活動を始めたい方、もしくはもっとやってみようという方にオススメのサークルです。

club president



イラストレーション領域 3年  
西 優風



## 1 グループ創造サークル

グループ創造サークルは、オリジナル作品の創作を中心に活動しています。普段は501教室で企画会議をしており、展示会の主催やイベントへの参加、他大学との交流など、自分たちで企画した様々な活動を行っています。作品制作は、オリジナルキャラクターの漫画やイラストをTwitter (@Gsc0527) へ掲載しているのでチェック！学生のうちに何かしたい、もっと創作活動をしたい、一人じゃ難しい、そんな方にオススメのサークルです！

club president



ゲーム領域 2年  
根本 ルナ



今後の  
イベント

### 宝翔祭

10月8日、9日に宝塚大学の学園祭である宝翔祭が開催されます。2階のライブステージでは、軽音サークルとコスプレサークルがライブやダンスを披露し、コミック・イラスト研究部とグループ創造サークルは作品展示を行い、10階のお茶室ではまっちゃぶのお点前を楽しむことができます！

### 合同展示会

11月4日、5日に宝塚大学 グループ創造サークルと東京工科大学 総合創作部の合同展示会を開催します。展示会の詳細は後日、学校内各階のエレベーターにて掲載予定なので、ご興味ある方はよろしくご挨拶致します！！

# Student! 解体新書!

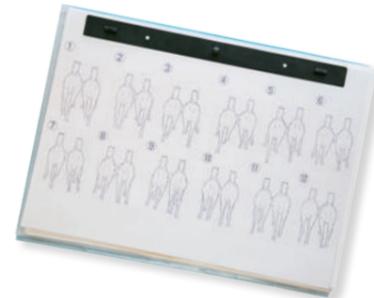
東京メディア芸術学部<sup>1</sup>に在学中の学生に突撃取材する企画!  
学生のリアルな生活、好きなもの、こと、持ち物まで赤裸々に公開します!

## ふじたともみ 藤田智美

1997年生まれの埼玉県出身。  
上尾高等学校出身。  
アニメーション領域2年。  
好きな食べ物はお肉全般。  
趣味は映画鑑賞・雑貨屋さん巡り。



← WALKMAN  
作業中や運動するときなど、モチベーションUPによく使う。



↑アニメーションセット  
作画をする時に使う道具、資料が入っている。授業に使うとき以外でも空いた時間に使っている。



↑文房具セット  
ペン以外の文房具、ホッチキスやハサミなどを入れている。急に道具が必要になったときでもこれがあればひと安心。



↑ペンケース  
文房具屋で一目惚れして買ったもの。鉛筆、ボールペン、筆ペンなど様々な種類のペンが入っている。



↑リュック  
通学時に使用しているリュック。A4ファイルもラクラク入る。



↑スマートフォン  
主に連絡手段として使っているのだが毎年ゲームアプリが増えている。



↑スケジュール帳  
この1冊に全ての予定が書かれていて非常に大切なもの。締切日から逆算して予定を立てている。

### 幼少期からアニメと漫画の虜

物心ついたときからアニメや漫画と親しんでいました。というのも、二つ上の兄の影響もあって、「少年ジャンプ」やバトル系のアニメが身近にあったんです。気がついたら兄よりも私の方がはまっていて。初めて見たのは「薄桜鬼」というアニメで、絵や背景がとても綺麗だったのを覚えています。中学時代は陸上部に所属しました。それでも家に帰ればアニメと漫画を欠かさずチェックする毎日。それくらい好きだったんです。高校に上がってからは運動部には所属せずおとなしく過ごしていましたね(笑)。授業の合間にノートにキャラクターを落書きしたりして、描くことにも興味を持っていったのだと思います。

お気に入りのアニメの好きな所は、キャラクターたちが決して完璧な人物像として描かれているのではなく、私たちと同じようにいるんな個性や欠点をもって描かれるところ。そこに共感し、応援しながら一緒にキャラクターと成長をしていけるのが魅力的です。

### 続けるなら、大好きなアニメがいい

高校三年生の時、進路の選択に悩みました。美術大学という選択肢もあったので、アニメを専門で学ぶか、美大生になるか…。でも、高校の先生から「好きなことをやったほうがいい」と言ってもらえて、

大好きなアニメを勉強することに決めました。アニメなら専門学校という選択もあったのですが、四年間大学生としてしっかり学びたいと考えて宝塚大学に進学を決めました。宝塚大学には制作現場の第一線で活動している先生方も多くいて、魅力に感じました。高校の友達とは違った進路になることは寂しかったけれど、また新しい仲間に出会えると思っ、飛び込んでみることに決めました。やっぱり自分のことを決めるのは自分だから、自分に正直であるのはとても大切だと思います。好きなことじゃなければ、続けるのは辛いですからね。

### 観る側から、作る側へ

入学してからは、個性的で楽しい友達、独特で面白い先生とたくさん出会うことが出来ました。一年生で受けた春田先生の「プロデュース論」という授業が印象に残っています。制作現場で、今まさに使われている考え方やテクニックの話はとても説得力があります。最近気に入っている授業は、「アニメーションの撮影技術」という授業。アフターエフェクトを使う授業なのですが、ただ技術を身につけるだけではなく、完成した映像を見せながら、「これはどうやって作られるのか」と考えます。新しい知識も得ながら、頭も使う授業なんです。初めは難しく感じたのですが、どんどん楽しくなってきました。これから自分の作品をたくさん増やしていきたいし、アフターエフェクトを使ってできることを広げたいと思います。

将来はアニメーションの業界で働きたいと思っています。もちろん自分で作画をするのも好きですが、今は編集にも興味を持ち始めていたり。私の大好きなアニメのように、みんなが共感できる作品を作るのが夢ですね。



# Teachers at Work!

東京メディア芸術学部在籍している講師たちを紹介するページ!  
学校での活動のほか、外部での仕事が多いのが本学の特徴でもあります。



かわかみ はるか  
**川上 遥** 助手

## Profile

アニメーション領域 2013年卒業。小山城南高校出身。卒業後、アニメ制作会社に就職。退社後、フリーのアニメーターとして「orange」(2016)原画、「チェインクロニクル〜ヘクセイタスの閃〜」(2017)原画、「恋愛暴君」(2017)作画監督(共同)等に参加。

卒業生だからこそわかる、学生の目線

宝塚大学卒業後(アニメーション領域三期生)、アニメーション会社で数年働いていました。その後、ご縁があって母校に戻り、今は古瀬登教授(アニメーション領域教授)の助手をしています。

以前働いていた会社では、アニメーション制作の「第二原画」の工程を任されていたのですが、やはり絵を描いて、手を動かす仕事に就きたかったです。2年ほど働いた後、ちょうど母校に用事があって、芦谷先生(アニメーション領域専任講師)を訪ねたらたまたまTA(アシスタント業務)の仕事が頼まれたのが大学で働きたかったきっかけです。前職の経験も活かして、半年くらい撮影の授業も担当することになり、本格的に助手として働くことになりました。

作る側から、教える側という立場に変わり、はじめは戸惑うことも多かったですが、でも、学生たちと年齢が近く、本校の学生であったことから学生たちの気持ちや目線に立つことが出来ました。教授と学生の「架け橋」になれる大切な役割を見つけたことが出来ました。教授の言っていることを、相手にどう伝えたらよいか。どれほどの情報を与えるか、そんなことを考える毎日でした。相手に合った正しい答えを選んで伝えるというのは、と

ても難しいです。

今の学生を見ていて、私が在学していたときと比べると、より个性的でマイペースな学生が多いように感じます。一人ひとり学ぶ姿勢が違うからこそ、同じ対応ではうまくいかないのでは工夫が必要です。話すのが苦手な学生もいれば、資料や文字で伝えたほうがいい学生もいる。少し大人しくて、気持ちを表に出さないけれど、自分の趣味や好きなものをしっかり持っている学生たち。それが宝塚生の特徴でもあります。

## 好きなことを継続する大切さ

自分が学生だったころよりも技術がずっと進歩して、学生の興味分野はスマートフォンやソーシャルゲームなど、新しい分野に広がってきていると思います。初めからクリエイターとして学ぶという姿勢ではなく、あくまで、自分も「視聴者」として楽しんでいる。好きだからこそ、これから作る立場になってみようという気持ちで学んでいる学生が多いです。だからこそ悩むこともあるようで、就職活動が始まると、好きなことを「趣味」のままにするか「仕事」にするか、その分かれ道に立たされている学生を多く目にします。好きなことを仕事にして、それを継続することがとても大事だと思います。大きなことはなくても、好きなことはやっぱり続けていって欲しいですね。

## 自由に、幅広く学べる大学

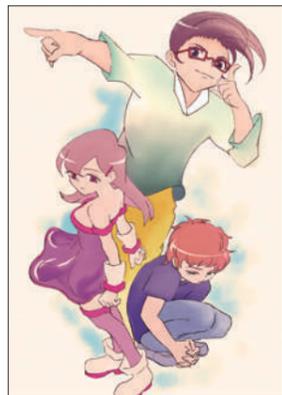
宝塚大学は自由度の高い大学だなと感じます。なにをしても怒られない、というか。笑)好きなことをしていても何も言われないんです。みんな肯定的に受け入れてくれて、お互いを尊重し合い、楽しめる風土があります。先生方の多くは学生と近い距離でコミュニケーションを取るようになっていますし、古瀬教授の場合は、学生と同じイスに座って同じPCを使って授業をしたりします。また、領域をまたいで、先生方は学生を同じように扱ってくれます。仮にマンガの学生がアニメの領域に興味を持つとか、別の領域に参加していく姿勢は大歓迎です。学生時代にいろいろなことに興味を持つのは大切なことだと思います。ひとつのことを突き詰めるのも大事ですが、視野を広げて、いいところを吸収して活かしていけたらいいですね。

私自身、制作会社を辞めて助手の仕事をしています。自分ひとりで作ってみたいと思っています。学生から学ぶことも多く、今の仕事を通じて学生と一緒に自分も成長していきたいです。

## 川上さんの作品



こちらも同様にコミケ用に描いたイラスト。ヘビのシンプルなシルエットが好き。



コミックマーケット用に友達と同人誌を作成した際に描いたオリジナルイラスト。



今年の年賀状用イラスト。大きな鳥のイメージで描き始め、ニワトリはただの後付け…。



えっ  
無視!?  
うん!  
食べよ!

：チャプチェも頼んでいい?

はは

ちゅ

わたし  
ビビン冷麺!  
スーフ汁の  
チヂミ!!

私は  
石焼ビビンバに  
しようかな

ふたりでご飯  
食べるのよね  
初めてだよ

# はらぺこ 新宿食の道楽

第4話 ママシ



この間の  
ぺこりんは  
一体...  
ぺこりんが肉を  
食ってる様に  
見えたけど...  
見間違え  
だよな  
おまかせ  
しましょ!!

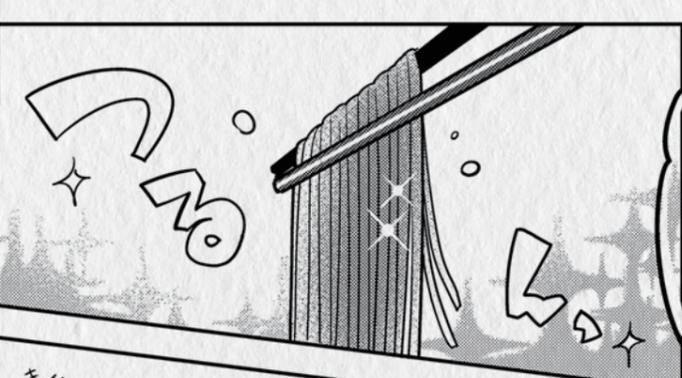


美味しそう  
って初めて  
食べるかも

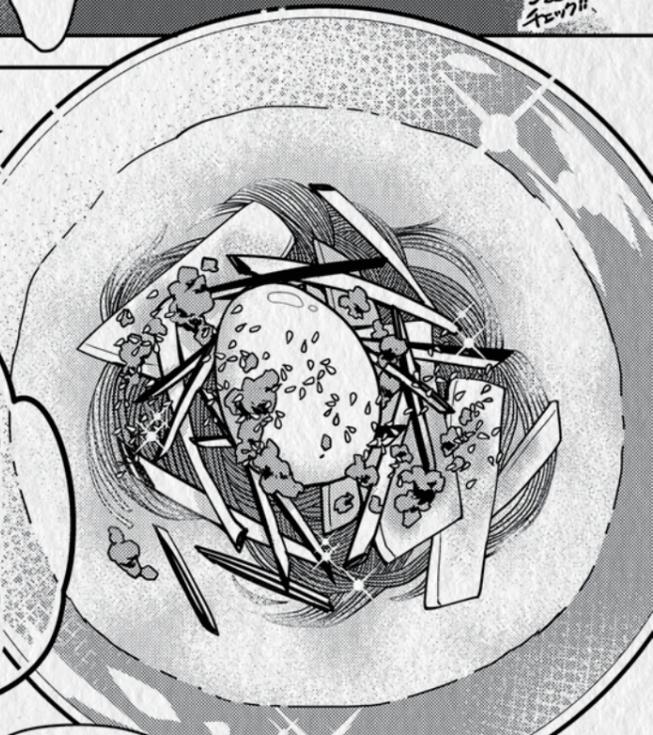
夏に涼しいところ  
食べるアツアツの  
料理って  
たまらないよね!

お待たせ  
しました  
とびビン冷麺

石焼ビビンバ  
です!



特製冷麺  
です!



はあ...  
美味しいもの食べると  
モヤモヤも  
吹き飛ばなあ



え  
誰?

パンギョレイメン  
板橋冷麺  
東京都新宿区百人町  
1-21-4  
11:00~23:00  
大学から徒歩15分  
小滝橋  
通かい!



細麺にタレが  
よく絡んで  
美味しい  
トッピングの  
食感もたまらない  
冷たくて  
辛さも  
季節に  
もってこいよね!

ひとくちもらっても  
いい!?  
ビビンバもすごく  
美味しいよー!



冷たいもん  
やっつけない  
っつーの!!  
ちよっと何なの  
この暑さ!!  
てか  
原先輩は  
どうした  
のよ!!

原ちゃんなら  
帰省中  
だよ...



美味い!!

アニメーション領域  
2年  
あさつき  
浅葱 かおる

このまは? 宝塚大学の原ちゃん...とぺこりん...と浅葱くん...が  
大学近くの美味しい飲食店を紹介しています!

## ASIAGRAPH Reallusion Award 2017 日本予選を通過!

大学生・専門学校生を対象に開催された「ASIAGRAPH Reallusion Award 2017」(University/3D 部門)の日本予選会にて、本学の学生が予選を通過いたしました。本学からは、アニメーション領域の3年生秋の泉石チームと4年生ヤナギチームの2チーム・計6名が参加し、ヤナギチームが見事2位という結果となりました。

同イベントは、48時間で3Dアニメーション作品を完成させ競うコンテスト。日本予選会で勝ち抜いた上位2チームが台湾本選に参加できるため、ヤナギチームも出場予定です。



## 普段の宝塚大学を体験!公開授業を開催

7月17日(月・祝)公開授業を実施いたしました。

猛暑の中、たくさん的高校生と保護者の皆様にお越しいただきました。参加者からは「学生の普段の授業風景を見ることができて良かった」との感想や、教員と学生の距離の近さを実感していただけたことが印象的でした。

中でも、初年次教育である「創造基礎」の授業で行われたファッションショーが大盛況。この授業は、全領域の1年生が必修で受講していて、今回の授業では学生が制作したエコバックをランウェイで披露しました。



## 環境芸術学会の Web サイトリニューアルを 本学生が担当

環境芸術学会のWebサイトを、本学ゲーム領域4年生加藤晃さん、メディアデザイン領域2年生山下雄大さんが本学院生の石川雄仁さんが代表理事を務める一般社団法人新宿メディア芸術地域活性化推進協会と共同で制作しました。サイトを閲覧しに来たユーザーが、すぐに観覧したい情報にアクセス出来るようにUIデザインにこだわり制作しています。8月上旬には公開予定です。



## 大学院生が日本デザイン学会春季研究発表 大会でポスター発表

6月30日(金)から7月2日(日)に拓殖大学文京キャンパスで開催された第64回日本デザイン学会春季研究発表大会において大学院2年和田歩美さんがポスター発表を行いました。テーマは「マンガキャラクターによる商品擬人化とメディア展開」で、本学と(株)水鳥工業との産学連携プロジェクトによる商品擬人化キャラクター「水鳥ここん」の制作展開について発表しました。他大学や専門学校などの教員、学生から多くの質問や意見を受け、今後の制作に大きく役立つ結果となりました。



# HOT TOPICS

## 卒業生のはらまさきさん連載漫画 『ドルクエ!』第三巻発売

マンガ領域2012年卒業生のはらまさきさん連載漫画『ドルクエ!』の単行本第三巻が7月19日に小学館から発売。同作品は同社のWeb漫画サイト「裏サンデー」「マンガワン」で連載中のバトルファンタジーマンガです。

ドルオタ魔族とのバトル!新武器登場!賞金稼ぎ・ティノとその親友・ミラを、ドルヲタ魔族・ブラドの呪縛から解き放て!最強の傭兵・ウッドが、新たな武器を手に超絶バトルを繰り広げる……!

王道ファンタジー展開フルスロットルの第三巻!



## ひたちなか市立那珂湊第一小学校で ワークショップを実施

7月11日(火)、デザイン表現研究室の教員と学生がひたちなか市立那珂湊第一小学校でワークショップを実施しました。このワークショップは同市那珂湊地区で夏に開催されるアートイベント「みなとメディアミュージアム」の一環として実施したもので、同小学校4年生を対象にひたちなか海浜鉄道協力のもと那珂湊駅の駅猫「おさむ」「ミニサム」をモデルに列車に取り付けるヘッドマークを制作するものです。制作したヘッドマークは夏休み期間中ひたちなか海浜鉄道の列車に取り付けて走行します。



## 「高大共創」について話し合う。 高大接続共創フォーラムを開催!

7月4日(火)高等学校教員を対象とした『高大接続共創フォーラム』を開催。NPO法人NEWVERY 理事・高大接続事業部ディレクター 倉部史記氏より「10年後も食べるクリエイター育成」というテーマで講演を行って頂きました。次世代のクリエイターに求められる資質や能力、本学の特徴などの話に先生たちは熱心に耳を傾けていました。「これからの進路指導に役立てたい」、「クリエイターを目指す生徒の背中を押すことが出来る」という感想を数多く頂きました。

講師プロフィール:企業広報のプロデュースを手がけた後、私立大学専任職員などを経て現職。「進路づくり」という視点で、様々な団体やメディアと連携しながら企画・情報発信を行っている。



くらべしき  
倉部 史記  
NPO法人NEWVERY 理事・WCVディレクター

## 8月のオープンキャンパス

【日程】8/8(火) 【時間】10:00~15:00

【内容】10:30~12:00

- ・一流女性クリエイターによる、女性クリエイターのための、業界のキャリアアップ講座  
『ジョジョの奇妙な冒険 ダイヤモンドは砕けない』キャラクターデザイン・総作画監督の西位輝実さん、  
『キラキラ☆プリキュアアラモード』キャラクターデザインの井野真理恵さんをゲストにお招き!
  - ・キャラクターデザインのための美術解剖学講座
- 13:30~15:00
- ・『君の名は。』作画監督 安藤雅司氏の特別講義
  - ・デジタルイラストを描く!

【日程】8/26(土) 【時間】10:00~15:00

【内容】10:30~12:00

- ・ウェブ時代のマンガ家サバイバル戦略
  - ・グラフィックデザイン - 自分だけのブックカバーを作ろう -
- 13:30~15:00
- ・360°カメラでVR映像制作

## 8月の受験対策セミナー

【日程】8/8(火)、8/26(土)

【時間】13:00~15:00

【内容】AO入試(作品評価型)の「学科共通作品講座(デッサン)」と「領域選択作品」の解説。

※本講座の制作作品は「学科共通作品」として提出可能です。

## AO入学選考 エントリー受付中!

各詳細は、ホームページよりご確認ください。

東京メディア  
芸術学部の  
これから



## 『マンガ表現基礎』ってどんな授業?



**たちばないさぎ 講師**  
漫画家。漫画誌『ねこぶに』『別冊ねこぶに』『おとなのねこぼんち』で連載中。  
著書『ひなたの風景』『マンガでわかる公認会計士』『うたで走り抜く』他

**潜入した編集委員の感想**  
コマ内でのカメラアングルで変化をつけてページ全体の動きを出すなど、漫画を描くうえで必要となってくる知識を学ぶことができました。先生も親身になって相談のつてくださったので、終始和気藹々とした雰囲気でした。

**この日の授業内容**  
取材日は課題となる漫画作品のネーム作成。先生が実際に作成したネームも見ることができました。

**身につく力**  
人物クローキや手描き効果、話作りをはじめとした、作画、作品作りの基礎を身につけます。

**どんな授業?**  
漫画を描くうえでの作画技術や話作りの方法などを基礎から学び、前期の最終授業日を「メ Cutting Day」として、8Pの自己紹介(エッセイ)漫画作品を仕上げます。授業の最初は毎回人物クローキから始まり、その後各々の作業に移ります。

## 編集後記

海開きが過ぎ、夏も深まりつつありますね。連日うるるように暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

先月は本学のライブイベントであるピギサマが開催されました。ピギサマの為に舞台セットが組まれ、コスプレサークルのダンス、軽音サークルの歌や演奏に会場は大盛り上がりでした!

さて、八月のオープンキャンパスも内容がとても充実しております。ゲストの方をお呼びしての講義もありますので、是非この機会に宝塚大学にお越し下さい。

それでは、来月号のニュースレターもよろしくお願致します!



## NEWS LETTER 編集部

Editor 金澤 英樹 (本学職員)  
ミネシゴ (フリーライター)  
宇部 佑哉 (本学職員)  
宮幸 仁美 (本学職員)

Art Director 渡邊 哲意 (本学准教授)  
石川 雄仁 (大学院2年)

Designer 松原 麻友 (4年)  
石原亜矢子 (4年)  
大泉 夏紀 (4年)  
吉田咲也花 (2年)

Assistant Designer 山本亜弓那 (2年)

『はらぺこ新宿食い道楽マシマシ!』  
作 画: あゆ丸 (大学院2年)

表紙テーマ『ネメアの獅子』  
作 画: 黎 艶 (大学院2年)

